

## 令和5・6年度スローガン「変化への挑戦」

～さあ、ひっくり返そう、ココロオドル未来へ～



弘前商工会議所青年部  
令和5・6年度会長

### 中村 好孝

弘前YEGは「変化への挑戦」～さあ、ひっくり返そう、ココロオドル未来へ～というスローガンを掲げてこの2年間活動してまいりました。始まってすぐに新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことにより、今まで制限だらけであったYEG活動も花火の集いや食と産業まつり、SONDOなどの事業も制限なく開催することができましたし、めんメンフェスやメガ縁日プロジェクト、郷土愛醸成事業などの新しい事業にもチャレンジすることができました。

当たり前のことが当たり前でできるということがどれだけありがたいことか、、、と思ったのも束の間、今度はコロナ禍によってかわるように物価高や人手

不足など、様々な課題が押し寄せてきて、また世界は一変しました。そしてこれからも世の中はどんどん変わっていく、そんな時代の変革期をむかえていると感じます。

どうせ変わらなければならないのなら、今こそ大きく自分を、自企業を、弘前YEGを変えるチャンスとも捉えられ、変化に挑戦することが当たり前になるならば、変化を恐れることなく自分も自企業も、そしてこの地域のココロオドル未来を描くことができると思います。

この2年間、役員をはじめとするメンバーと一緒にたくさん苦しみ、たくさん喜び、たくさん汗をかき、たくさん笑いながら様々な事業を通して挑戦することができました。これからのYEGも強い絆でつながる仲間たちとともに、笑顔溢れと情熱でココロオドル明日へ向かって挑戦しながら進んでまいりたいと思います。



弘前商工会議所青年部  
令和7・8年度会長

### 葛西 晋

創立35周年を迎えた弘前YEGは、これまで様々な事業を行い、地域における重要な役割を担ってきました。これからも弘前YEGが地域に愛されるためには、実際に活動を展開する会員ひとりひとりに愛され持続可能な強い組織でなければなりません。まちづくりのための時間を注げば注ぐほど、その分多くの学び・経験・仲間という財産へと新たに生まれ変わります。有限な時間を注ぐことが「割かれる」や「失われる」といった消化の発想になることなく、「生み出す」や「活かす」といった昇華の発想へと導くことも、次代への先導者としての責任であると考えます。YEG活動を行う姿や魅力を広く発信することにより、より多くの志を同じくする仲間と出会い、その絆と共にさらに強い組織へと進化してい

きます。一つの縁が大きな円となり、さらに喜び溢れる宴や¥にもつながる、そんなYEGの魅力を再認識し、会員の人生において注いだ時間がいつまでも輝き続けるために、YEGの価値をこれまで以上に高めて参ります。YEG活動の中心である企業経営の勉強や研鑽の場、ビジネスマッチングの機会を多く創出し、青年経済人としての資質向上へとつなげ、会員企業力の向上に努めると共に、地域の宝である子供たちへ向けた郷土愛醸成プログラムによる弘前LOVERSの創出と育成をこれからも続けて参ります。日本語の基礎である五十音は、「あい」から始まり「をん」で終わります。これまで弘前YEGに関わっていただいたすべての方々からの愛に感謝と敬意を表すると共に、このご恩を未来へとつないで参ります。我々がYEGとして地域のために愛と誠をもって楽しんで行動する姿こそが何よりもカッコよく、その行動こそが明るい未来へとつながることを信じて、精一杯努めて参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。

# 弘前YEG創立35周年記念大会

令和6年7月27日、弘前商工会議所青年部創立35周年記念大会を開催させていただきました。平成元年の創立から35年、先輩方が築いてこられた歴史や伝統ある事業を熱い思いで引き継ぎ、歴史と向き合い、10年、20年先へとつむいでいくよう、会員一丸となり本大会を開催させていただきました。

今回、「絆 ～仲間と共に 地域と共に ココロオドル未来へ～」と大会テーマを掲げさせていただき、会員同士、地域の仲間たち、県内商工会議所青年部の同志、歴史を築いてこられた先輩方とこれからの弘前商工会議所青年部が進むべき道を共有し、未来へ進んでいくこと。また、これからも弘前商工会議所青年部がこの地域にとって必要な団体であることをご認識いただき、共に地域のココロオドル明るい未来を創造すること。これらの想いを大会テーマに込めさせていただきました。

今回の記念大会は、「記念講演会」「記念式典」「記念祝賀会」の三部構成とさせていただきます。

記念講演会では、令和5年度日本商工会議所青年部会長、木村麻子様に「郷土に愛されるYEGとは」というテーマでご講演を賜りました。この地域に必要な青年経済団体として、私たちが求められていることは何なのか、私たちは何をすべきなのか、しっかりと学ばせていただきました。この学びを未来へとつむぎ、邁進して参ります。

記念式典では、会長挨拶、記念事業の発表、弘前YEGみらい創造ビジョンの発表、というかたちで、私たちがこれから行動していく道を来賓の皆様、先輩方、そして商工会議所青年部の同志たちと共有させていただきました。

記念事業では、「弘前キッズガイドツアー」を企画しました。小学生を対象に弘前公園のガイドをしていただき、郷土愛を育むという企画です。弘前の名所である弘前公園や弘前城、桜について学び、そしてアウトプットすることで弘前を知り、誇りを感じ、郷土愛を深め



てもらうことが出来ました。

弘前YEGみらい創造ビジョンでは、先輩方が策定されたビジョンを検証し、今も昔も変わらないこと、変えてはいけないことは活かしつつ、時流に乗れるようビジョンを策定させていただきました。

記念祝賀会では、これからの弘前や商工会議所青年部についてお話をさせていただきながら懇親を深めさせていただきました。また余興では、5年前の創立30周年の記念事業「夢を叶えますプロジェクト」に参加してくれた方にご参加いただき、当時の夢を追いかけ、叶えていることを発表してくれました。

本大会で発表させていただいたビジョンのもと、私たちは仲間と共に、地域と共に、郷土の明るい未来のために邁進してまいります。また、本大会に関わっていただいた全ての皆様により感謝申し上げます。ありがとうございました。

(実行委員会 委員長 成田 圭介)



## 創立35周年記念事業

## YEGキッズガイドツアー

2024年、民間の有識者グループ「人口戦略会議」で、日本全体の4割にあたる744の自治体が「最終的には消滅する可能性がある」という衝撃的なニュースが報道されました。その中には私たちが暮らす弘前市も含まれており、人口減少問題は危機感をもって早急に取り組むべき課題であるという想いから、35周年記念事業では子ども達に「弘前」の魅力、歴史や文化を伝え、



郷土愛を育めるようなものをやってみたい!と考え「弘前キッズガイドツアー」を企画させていただきました。講師はプロのガイドとして活躍されている「路地裏探偵団」の鹿田智高団長、西谷雷佐氏をお招きし、小学3～6年生の子ども達19人に5回の勉強会を行い、弘前公園内の各スポットの説明や歴史、チームワークやガイドする際の話し方のポイントなどについて教えていただきました。勉強会開始からツアー本番まで4か月という長い期間だったので、途中で脱落してしまう子がいないか心配でしたが、回を重ねるたびに子ども同士やYEGメンバーとも仲良くなって楽しそうにしていました。最終日のガイド本番では、3チームに分かれてYEGメンバーや保護者の皆さんの前でガイドをしてもらいました。ツアー参加者だけではなく観光客からも拍手をもらい、嬉しかったようで「次はさくらまつりでもガイドしてみたい」と話す子もいました。

今回のキッズガイドツアーで得た知識や経験が活かされる場が今後広がることで、郷土を愛し、将来「弘前」の魅力を強く発信してくれるような人に成長してくれることを期待したいです。

(弘前LOVERS委員会 常任理事 大高 亜弓)

令和  
6年

2月例会

## ココロオドル! ビジネスゲーム!

～力を合わせて、商工会議所ダンジョン攻略～

令和6年2月8日(木)、弘前YEG 2月例会「ココロオドル! ビジネスゲーム!」を開催しました。会議所ビルの1.2.4.6階を使い、ビジネスパーソンに必要な判断力・思考の柔軟性・記憶力・リスク管理・体力など様々な能力を試すゲームをチーム戦で実施。大いに盛り上がりました。楽しみながらできるビジネスゲームを、是非企業にも持ち帰り活かして頂ければと思います。ご参加いただきました皆様、ご協力いただきました皆様、ありがとうございました! (ビジネス活性委員会)



# 月例会報告

3月例会

## 令和5年度卒業式「卒業生のココロオドル未来へ」

令和6年3月13日新たに8名の先輩方が弘前YEGからご卒業されました。卒業式は第一部、第二部合わせて笑いあり感動ありで盛大に行われました。ご卒業される先輩方の想いを胸に弘前YEGの「絆」が深まる例会となりました。最後に8名の先輩方ご卒業本当におめでとうございます。



(弘前LOVERS委員会)

4月

## 令和6年度 通常総会・懇親会

令和6年4月11日(木)、通常総会後、出席いただいたメンバー、多くの来賓の方々に御出席いただき、懇親会も行われ、皆様より励ましのお言葉を沢山いただきました。本当にありがとうございました。

令和6年中村会長年度、最後までココロおどらせ走り抜けます。



(総務・新入会員サポート委員会)

5月講師例会

## ～ココロオドル地域資源の活用～

令和6年5月15日(水)、弘前YEG 5月例会では今話題のCRAZY DAYS(クレイジーデイズ)のタグボード株式会社の水口清人社長を招いての講師例会でした。

「津軽おのえ温泉 日帰り宿 福家」を経営し様々な試行錯誤、挑戦を繰り返したCRAZY CIDER(クレイジーサイダー)からCRAZY DAYS(クレイジーデイズ)での世界を視野に入れた経営理念を拝聴し、正に「ココロオドル」気付きを頂けた素晴らしい例会となりました!



(ビジネス活性委員会)

6月例会

## ココロオドル趣味の世界へ ～集まれ100人 開け新しいとびら～

6月20日(木)、ココロオドル趣味の世界へ～集まれ100人 開け新しいとびら～が、開催されました。趣味について学べる部屋が6部屋あり、①ゴルフの部屋②カメラの部屋③筋トレ(ダイエット)の部屋④ボイトレの部屋⑤DIYの部屋⑥ポーカールーム全て初級編となっており、参加した81名のYEGメンバーと共に、新たな趣味を広げる例会となりました。担当の地域活性委員会の皆さんありがとうございました!



(地域活性委員会)

8月例会

## ～クイズ形式で知る 心躍る(ワルツ)YEG～

8月8日(木)、～クイズ形式で知る 心躍る(ワルツ)YEG～が、土手町コミュニケーションプラザ1階多目的ホールを会場とし開催されました。7名のオブザーバーの方にも参加いただき、YEGメンバーと共にクイズ形式で、楽しみながらYEGの活動について知っていただき、交流を深め、今後に繋がる良い機会となりました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



(広報・会員拡大委員会)

9月例会

## 「これからの弘前YEGを考える」

令和6年9月12日(水)、弘前YEG創立35周年にて策定された弘前YEGみらい創造ビジョンを基に、これからの弘前YEGが地域のため、子ども達の未来のために、これから何のため誰のために行動するべきなのか、会員同士で活発なディスカッションが行われました。ディスカッションの内容について、これからの弘前YEGの活動に活かしてまいります!



(弘前LOVERS委員会)

10月例会

## ココロオドル 押忍! ～弘前YEG 国スポ体験例会～

令和6年10月10日(木)克雪トレーニングセンターで10月例会を行いました。当日はチームを分け、国スポ競技であるソフトボール、障スポ競技であるアキュラシーを体験しました。また、日頃の青年部の活動を振り返るべくQOL健診も例会の中で実施し健康に対する意識向上を図りました。青森県で開催される「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」に対して私たちYEGメンバーも協力して地域を盛り上げていこうという機運を高める例会となりました。



(オドル!!まち育て委員会)

11月講師例会

## ～ココロオドル! 目からうろこのお金の話～

令和6年11月7日(木)、弘前商工会議所大ホールにて、全国トップクラスのファイナンシャルプランナーである、シャインリンケージ(株)代表取締役西原泰浩(にしはらよしひろ)様にご講演いただきました。資産形成や変動していく資産の価値に関してお話をしていただき、参加メンバーに対して大きな学びとなり、ココロオドル将来へ向けて、有意義な時間となりました。



(地域活性委員会)

12月例会

## 心踊る(ワルツ)YEG カラオケ大会 ～変化への挑戦 殻を破れるのは誰だ！～

12月12日、弘前パークホテルにて開催された12月例会「心踊る(ワルツ)YEG ～変化への挑戦 殻を破れるのは誰だ！～」は、多数のメンバーが参加し、大いに盛り上がりしました。この例会を通じて、メンバー同士の懇親を深め、変化への挑戦に向けた意欲を新たにしました。



(広報・会員拡大委員会)

令和  
7年

1月例会

## 新年会 2025

令和6年度1月例会新年会2025、多くのOB・OGの方々、YEGメンバーの方々にご参加いただき、新年の始まりにふさわしく終始明るい雰囲気の中、盛大な新年会になりました！



(ビジネス活性委員会)

# 令和6年度 事業報告

令和6年10月18日～20日

## 第22回津軽の食と産業まつり2024

10月18日から20日までの3日間、弘前市運動公園において「第22回津軽の食と産業まつり2024」を開催。昨年同様出展エリアを屋外のみ限定し、121社が出展。食品、工芸品、雑貨、衣類、建築関係等の物品が展示・販売され、来場者の中には両手いっぱい買い物袋を抱える姿もみられました。

前年度も行いました、地域活性委員会の企画によるメガ縁日プロジェクトを今年も実施。マジクレンゲーム・メガ輪投げ・メガ射的と、巨大なゲームを設置して子どもから大人まで楽しめるテーマパークを今年も実施しました。毎年開催しております将来の夢コンクールは、市内の小学校5年生に将来の夢について絵と作文を作成していただき、会場内はか夢球場2階ホールに掲載しました。自分の作品を探しに多くの家族が来場されました。

他にも、野外特設ステージで市内の保育園児によるお遊戯を始めとする各種イベントを開催、19日、20日は「ひろさき絆カップ」と題した学童野球大会と女子硬式野球(弘前学院聖愛高校VS盛岡誠桜高校)をはるか夢球場、U-10サッカー大会を球場、ピクブル・ショートテニス体験会をテニスコート、eスポーツ体験会をはるか夢球場2階会議室、計5種目によるスポーツ大会も好評でした。また、友好都市(斜里町・太田市)の物産の売れ行きも好調で、いずれも多くの人で賑わい、期間中3日間の人出は約55,000人(実行委員会発表)にのぼり、2日目の悪天候が響き昨年度を上回る来場者とはなりませんでしたが、「津軽の食と産業まつり」は大いに賑わいを見せていました。

まつり期間中に必ず起こる交通渋滞について、少しでも緩和につながればとの思いで、陸上競技場外周通路に出展者車両を来店前に並べて駐めることができたことにより、約120台の車を駐めることができ、一般車両の駐車台数確保に成功しました。

出店エリア全て野外に設置しての初めての雨に遭遇し、飲食用スペースにテントも用意しましたが、今後の検討課題になりました。来年度からは、あおり国スポ準備等で運動公園はいろいろ制限が出てきますが、試行錯誤しながらまつり開催に向けてがんばっていききたいと思っております。

(実行委員会 委員長 石田 卓也)



令和6年6月15日

## 第17回 古都ひろさき花火の集い

弘前の初夏をつげる「古都ひろさき花火の集い」。

令和6年6月15日土曜日、弘前市岩木川河川敷運動公園に於いて約10,000発の花火が打ち揚げられました。当日は天候にも恵まれ、来場者数は約25,000人の方にご来場いただき、夜空に咲いた大輪の花々を多くの方と感動的な時間を過ごすことができました。令和6年度のテーマは「希望のカタチ」とさせていただきます。そのテーマを掲げた理由は、令和6年1月1日、石川県能登地方を震源とした地震が発生し、今もなお被災地では不安な日々を過ごしている方が数多くいらっしゃいます。そうした中で私たちに今できることは何かを考え、開場の受付に募金箱を設置し、被災された方々へほんの少しでも「希望のカタチ」となれるようにとテーマに掲げ花火の集いを開催させていただきました。オープニングワイドスターマインから始まり、プライベート花火や昨年大曲全国花火競技大会で披露した妖艶かつ豪華絢爛な花火、「感謝の手紙」の花火で会場を盛り上げました。その後、大玉15連発において一部打ち揚げ中断となり、ご来場の皆様をはじめ関係者の皆様に多大なご心配をおかけいたしましたこと、この場をお借りして深くお詫び申し上げます。今日までの経験を活かし其々の英知を結集し、これまで以上にご来場者の方々がより安心・安全に花火を鑑賞できるよう最大限努めてまいります。また、燃料費等の高騰や物価の上昇という時代背景の中で、厳しい世の中を明るく照らす「希望のカタチ」となるよう、本事業を創り上げて参ります。

最後に、第17回古都ひろさき花火の集いをご支援いただきました企業の皆様、ご来場いただきました皆様に、心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。花火は一瞬にして夜空を彩り、一瞬にして消えてしまう儂いものです。しかし、その瞬間の美しさは見た人の心に強く残ります。この日揚がった花火がご覧いただいた皆様の希望や夢をさらに強くするきっかけとなれば幸いです。

願わくはこの花火の集いが皆様にとって「希望のカタチ」となりますように。

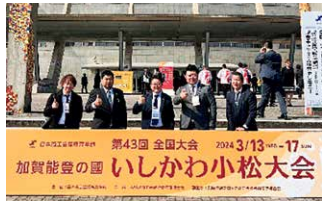
(実行委員会 会長 奈良 第司)



令和6年3月13日～17日

## 第43回全国大会 加賀能登の國いしかわ小松大会

令和6年3月13日(水)～17日(日)の期間において「日本商工会議所青年部 第43回全国大会 加賀能登の國 いしかわ小松大会」が開催され、弘前YEGでは中村会長を筆頭とした5名で参加して参りました。大会テーマは「Power of community ISHIKAWA」と称し、全国各地からの登録が1万人を超えた本大会は、熱気に満ち溢れ、その熱気を全て受け止めようとする石川県連と開催地の小松YEGの強い意思を感じました。来場者に対する1つ1つのホスピタリティも素晴らしく、開催までには多くの検証が行われ、反省と改善の毎日であったと現地のYEGメンバーから伺いました。令和6年1月1日に発生してしまった能登半島の地震災害による影響で悲壮感に打ちひしがれ、前を向くことすら難しい状況であったと察します。しかしながらその悲壮感を一切感じさせることなく全ての事業をやり遂げたその姿は、まさにYEGの存在意義を表すかのような、そしてYEGとして本場に必要なた姿を学ぶことができた大会でした。



(専務理事 角田 庸浩)

令和6年12月6日

## Aライン協議会 創立30周年 記念大会

Aライン協議会は、令和6年に30年の歴史が経ち、12月6日弘前にて30周年記念大会を開催致しました。御来賓には、弘前商工会議所 今井会頭、東北ブロック商工会議所青年部連合会会長、青森県商工会議所連合会会長、これまで協議会の礎を築いて下さいましたOB・OGの先輩方、そして20周年以降の過去10年間リーダーとして先頭を走っていただいた歴代会長10名、同士である各単会出向者を含め約80名の皆さんに御参加をいただきました。30周年の記念事業として、イベント関係や災害等にも活用できるよう簡単 TENT を購入し、各地域の産業まつりなどにて活用しております。記念祝賀会では各地域の物産の販売などで活用できるよう、Aラインオリジナルの法被を製作しお披露目もさせていただきました。Aラインの新たな節目からのスタートとし、若い世代へ繋げていけるようとてもいい形で開催出来たのではないかと考えております。たくさんのお祝いの御言葉・激励をいただきました皆様、準備から御参加いただいた弘前YEG関係者の皆様、この場をお借りしまして改めて御礼を申し上げます。



(Aライン協議会 会長 佐藤 直)

令和7年2月1日～2日

## SONDO3

令和7年2月1日(土)、2日(日)吉野町緑地公園にて、のべ100名の参加者とともに、SONDO3を開催致しました。3回目の開催となるSONDOですが、開催場所も吉野町緑地公園に移り、変わらず4色の色水でそんどこになる人気イベント、水鉄砲と水風船でダルマを落とす戦いで、今回はニューアイテムや新しいダルマ落としシステム等、ブラッシュアップされたところもあり、多くの参加者の笑顔が見られるイベントとなりました！リピートの参加者も多く、一度でも参加してもらえれば必ず楽しめる事業であると再確認も出来ました。SNSでの動画広告は2万回再生を超えて、今後このイベントの更なる可能性を感じることも出来ました。マイナスのイメージが多い雪を活用し、雪国だから楽しめる新しい冬のイベントとして、また来年もブラッシュアップしてより多くの参加者とともに開催して行きたいと思えます！



(地域活性委員会 委員長 前田 完治)

令和6年9月26日

## 炒王(チャオワン)グランプリ

弘前商工会議所職員と弘前YEGメンバーの親睦を図る交流イベントが9月26日に土手町コミュニティパークで開催されました。炒飯の王、“炒王(チャオワン)”を目指しオリジナルの炒飯で対決。5名の炒師が特設会場で調理を行い、審査員、参加者がジャッジ！調理の様子をライブ中継しながら審査員の辛口コメントを交えて実施。

各炒師の作品は

- 佐藤 直 “あっさり塩レタス炒飯”
- 秋元 駿一 “我喜欢吃炒饭”
- 小林 慎之介 “燻製香る普通の焼飯”
- 中村 好孝 “キムチ炒飯”
- 高橋 優 “hcci.TKC”

審査員の高評価を得て、佐藤直氏が初代炒王に選ばれ、炒王の名が入った炒飯皿が小田桐審査員より贈呈されました。

商工会議所職員の皆様のご協力のもと、楽しく親睦を図る交流の場を開催させていただき、ありがとうございました。



(総務・新入会員サポート委員会 委員長 佐藤 誠)

令和6年2月23日～25日 令和6年9月22日～23日

## めんメンフェス2024・めんメンフェス2024 秋の味覚

9月22日(日)・23日(月・祝)の2日間、さくら野弘前店ラフォーレ館駐車場にて開催いたしました「めんメンフェス2024秋の味覚」は、皆様のおかげをもちまして大盛況のうちに幕を閉じることができました。

2月の初開催に引き続き、今回も多くのお客様にご来場いただき、誠にありがとうございました。初日は雨でしたが2日目は天候に恵まれ、会場はラーメンを味わうお客様の笑顔で溢れました。

今回のめんメンフェスでは、前回に引き続き市内ラーメン店に加え、7店舗の居酒屋や牛タン専門店など、普段ラーメンを提供していない飲食店にもご参加いただき、バラエティ豊かなラーメンを提供することができました。委員長として、めんメンフェスを通して「青森の麺のさらなる消費意欲を促したい」という思いを実現できたことを大変嬉しく思います。このイベントを通して、青森県の麺

の魅力を再認識していただき、市内はもちろん、市外からも多くのお客様に弘前へ足を運んでいただくきっかけになればと考えております。また、これをきっかけに昼のランチ営業をはじめた店もありました。

将来的には、さらに規模を拡大した大型ラーメンフェスを開催し、弘前を代表する食のイベントとして定着させたいと考えています。今回のめんメンフェス開催にあたり、ご尽力いただきましたメンバーの皆様、

関係各位、そしてご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。改めて心より感謝申し上げます。



(オドル!!まち育て委員会 委員長 秋元 駿一)

令和6年度

# 卒業生



(有)吉陣  
奈良 第司 さん



串焼き・冷麺 としぞう  
小田 桐 誠 さん



棟方建築工務所  
棟方 成人 さん



弘前東栄ホテル  
木村 仁平 さん

## ご卒業おめでとうございます!



(株)SSR  
小林 仁 さん



(株)嶋田鋼業  
嶋田 樹里 さん



(株)マイステイズ・ホテル・マネジメント  
アートホテル弘前シティ  
樋口 優美 さん



(株)カルチャー  
上田 賢 さん



(株)カルチャー  
上田 恵 さん

## 令和6年度 新入会員・メンバーチェンジ紹介



特定非営利活動法人スポネット弘前  
金崎 裕貴 さん  
『いつでも』『どこでも』『だれでも』  
スポーツ出来る環境作りをスロー  
ガンに活動しています。



(株)エスケーケー  
寺田 啓一 さん  
教育関連事業として、パソコン操作、各種アプリケー  
ション操作、ビジネスマナー、各種資格取得等、  
人材育成に関する講座・社員研修を行っています。



(有)東都宅建  
葛西 洸太 さん  
宅地分譲をメインに不動産売買、  
仲介、賃貸業をしています。



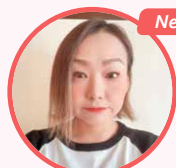
Snail  
築館 さゆり さん  
美容と健康をテーマとしたネイル  
サロン



(株)日本農業  
河合 秋人 さん  
日本の農業で世界を驚かす



奈良商店  
奈良 隆輝 さん  
飲食業



YAKITORI BAR 串バル  
井上 暁美 さん  
焼き鳥の食べ歩き



音ト酒蔵山  
平山 晃大 さん  
200種類以上のカクテル



マスマグラフィックス  
工藤 智治 さん  
地元企業や商品などのロゴデザインをはじめ、名  
刺などの印刷物やパッケージ、看板などのサイン  
や、WEB デザイン、動画などを手がけています。



iio (同)  
千葉 悠也 さん  
国産豚を使用し串焼き【焼きとん】を販  
売しております。その他、キッチンカー、  
テントにてイベント販売もしています。



(株)樋川自動車  
葛西 真之 さん  
車の販売・車検・修理・钣金・保険・  
その他レッカーまで、車に関するお困  
りごとは弊社ですべて解決できます。



(株)ナイトマーケット  
佐藤 秀美 さん  
理美容

YEGは新年度もますます盛り上がっていきます。



【お問い合わせ】

弘前市上鞆師町 18-1

弘前商工会議所青年部事務局 TEL 0172-33-4111